

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【公開番号】特開2011-167892(P2011-167892A)

【公開日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-035

【出願番号】特願2010-32697(P2010-32697)

【国際特許分類】

B 41 J 29/38 (2006.01)

B 41 J 29/42 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

【F I】

B 41 J 29/38 Z

B 41 J 29/42 F

G 03 G 21/00 3 8 8

G 03 G 21/00 3 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、

ユーザから指示を受け付ける受付手段と、

外部装置からコマンドを受信する受信手段と、

前記受付手段で受け付ける指示に従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第1の移行手段と、

前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第2の移行手段とを有し、

前記第1の移行手段及び前記第2の移行手段の一方によって前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、前記第1の移行手段及び前記第2の移行手段の他方によって前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とする印刷装置。

【請求項2】

前記第1の移行手段によって前記状態に移行する場合、前記状態に移行している旨を前記外部装置に通知する通知手段を有することを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項3】

前記第2の移行手段によって前記状態に移行する場合、前記状態に移行している旨を表示する表示手段を有することを特徴とする請求項1または2に記載の印刷装置。

【請求項4】

前記受信手段は前記コマンドと当該コマンドに対応付けられた識別情報を受信し、

前記印刷装置は、前記受信手段で受信する識別情報を記憶する記憶手段を有し、

前記印刷装置は、前記第2の移行手段によって前記状態に移行している間、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブに基づく印刷を実行するが、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づいては印刷を実行しないことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の印刷装置。

【請求項 5】

前記受付手段が前記状態を解除する指示を受け付けるのに応じて、または前記受信手段が前記状態を強制的に解除するコマンドを受信するのに応じて、前記状態は解除され、

前記状態が解除された後は、前記印刷装置は、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づく印刷を実行することを特徴とする請求項4に記載の印刷装置。

【請求項 6】

記録剤を格納する格納手段を有し、

記録剤を前記印刷装置に供給するとは前記格納手段を交換することであることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の印刷装置。

【請求項 7】

複数の前記格納手段を有し、

記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態では、前記第1の移行手段または前記第2の移行手段は、前記複数の格納手段のうちの一つを交換可能な位置に、当該格納手段を移動することを特徴とする請求項6に記載の印刷装置。

【請求項 8】

記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、

複数の外部装置それぞれからコマンドを受信する受信手段と、

前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行手段とを有し、

前記移行手段は、第1の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置を前記状態に移行させている場合には、第2の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置を前記状態に移行させないことを特徴とする印刷装置。

【請求項 9】

記録剤を格納する格納手段を有し、

記録剤を前記印刷装置に供給するとは前記格納手段を交換することであることを特徴とする請求項8に記載の印刷装置。

【請求項 10】

複数の前記格納手段を有し、

記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態では、前記第1の移行手段または前記第2の移行手段は、前記複数の格納手段のうちの一つを交換可能な位置に、当該格納手段を移動することを特徴とする請求項9に記載の印刷装置。

【請求項 11】

記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、

複数の外部装置それぞれからコマンドと当該コマンドに対応付けられた識別情報を受信する受信手段と、

前記受信手段で受信する識別情報を記憶する記憶手段と、

前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行手段と、

前記移行手段によって前記印刷装置が前記状態に移行している間、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブに基づく印刷を実行する制御手段とを有し、

前記制御手段は、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づいては印刷を実行しないことを特徴とする印刷装置。

【請求項 12】

記録剤を使って印刷をする印刷装置の制御方法であって、

ユーザから指示を受け付ける受付ステップと、

外部装置からコマンドを受信する受信ステップと、

前記受付ステップで受け付ける指示に従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第1の移行ステップと、

前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状

態に前記印刷装置を移行させる第2の移行ステップとを有し、

前記第1の移行ステップ及び前記第2の移行ステップの一方によって前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、前記第1の移行ステップ及び前記第2の移行ステップの他方によって前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とする制御方法。

【請求項13】

記録剤を使って印刷をする印刷装置の制御方法であって、

複数の外部装置それぞれからコマンドを受信する受信ステップと、

前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行ステップとを有し、

第1の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、第2の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とする制御方法。

【請求項14】

記録剤を使って印刷をする印刷装置の制御方法であって、

複数の外部装置それぞれからコマンドと当該コマンドに対応付けられた識別情報とを受信する受信ステップと、

前記受信ステップで受信する識別情報を記憶手段に記憶させる記憶ステップと、

前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行ステップと、

前記移行ステップによって前記印刷装置が前記状態に移行している間、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブに基づく印刷を実行する実行ステップとを有し、

前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づいては印刷を実行しないことを特徴とする制御方法。

【請求項15】

コンピュータにより読み取り可能な、記録剤を使って印刷をする印刷装置を制御するプログラムであって、

ユーザから指示を受け付ける受付ステップと、

外部装置からコマンドを受信する受信ステップと、

前記受付ステップで受け付ける指示に従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第1の移行ステップと、

前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第2の移行ステップとを前記コンピュータに実行させ、

前記第1の移行ステップ及び前記第2の移行ステップの一方によって前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、前記第1の移行ステップ及び前記第2の移行ステップの他方によって前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とするプログラム。

【請求項16】

コンピュータにより読み取り可能な、記録剤を使って印刷をする印刷装置を制御するプログラムであって、

複数の外部装置それぞれからコマンドを受信する受信ステップと、

前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行ステップとを前記コンピュータに実行させ、

第1の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、第2の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とするプログラム。

【請求項17】

コンピュータにより読み取り可能な、記録剤を使って印刷をする印刷装置を制御するプログラムであって、

複数の外部装置それぞれからコマンドと当該コマンドに対応付けられた識別情報とを受信する受信ステップと、

前記受信ステップで受信する識別情報を記憶手段に記憶させる記憶ステップと、
前記受信ステップで受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行ステップと、

前記移行ステップによって前記印刷装置が前記状態に移行している間、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブに基づく印刷を実行する実行ステップとを前記コンピュータに実行させ、

前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づいては印刷を実行しないことを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に係わる印刷装置は、記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、ユーザから指示を受け付ける受付手段と、外部装置からコマンドを受信する受信手段と、前記受付手段で受け付ける指示に従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第1の移行手段と、前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる第2の移行手段とを有し、前記第1の移行手段及び前記第2の移行手段の一方によって前記印刷装置が前記状態に移行している場合には、前記第1の移行手段及び前記第2の移行手段の他方によって前記印刷装置は前記状態に移行しないことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明に係わる印刷装置は、記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、複数の外部装置それぞれからコマンドを受信する受信手段と、前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行手段とを有し、前記移行手段は、第1の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置を前記状態に移行させている場合には、第2の外部装置からのコマンドに従って前記印刷装置を前記状態に移行させないことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明に係わる印刷装置は、記録剤を使って印刷をする印刷装置であって、複数の外部装置それぞれからコマンドと当該コマンドに対応付けられた識別情報を記憶する記憶手段と、前記受信手段で受信する識別情報を記憶する記憶手段と、前記受信手段で受信するコマンドに従って、記録剤を前記印刷装置に供給可能な状態に前記印刷装置を移行させる移行手段と、前記移行手段によって前記印刷装置が前記状態に移行している間、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブに基づく印刷を実行する制御手段とを有し、前記制御手段は、前記記憶手段で記憶する識別情報に対応付けられた印刷ジョブ以外の印刷ジョブに基づいては印刷を実行しないことを特徴とする。